

浜松圏

ウナギパワー愛犬にも

水産卸業「海老仙」(浜松市西区雄踏町、加茂仙蔵社長)は浜名湖産ウナギを使った犬用おやつクッキーの試作品を作り、来年四月から販売するめどが立った。ペットの土産用などとして新たな浜名湖特産を目指す。



犬用おやつクッキーの試作品を手にした加茂専務

|| 浜松市西区の海老仙

浜名湖産使いクッキー

人が食べるクッキーとほぼ同じ成分。ウナギの粉末を加え、焼き上げた。粉末は細かく切ったウナギの頭と骨を乾燥させ、機械で粉末にした。クッキー

西区の水産卸会社

ーはウナギの粉を5〜10%含み、ウナギの豊かな香りや風味が楽しめる。糖分を控えめにして、犬の健康に配慮した。

開発中、苦戦したのはウナギの粉末化。ウナギは

油分やコラーゲンを含んでいるため、粉末にしても粒同士がくっついてしまうという。今後は販路開拓、パッケージのデザイン、原材料配合比率を確立し、販売にこぎ着ける。

加茂仙一郎専務は「二百人ぐらいのペットオーナーやブリーダーなどにアンケートをして、商品開発の参考にした。ペットの味の好みに合っていて、自信作」と語る。さらに「ウナギを使ったペット用の栄養補助食品も開発していきたい」と意気込んでいる。

来年4月発売予定